

総決起集会

JAM代表 ものづくり産業の代弁者

村田きょうこを必ず国政へ

全国3000人が会場とWebで結集



村田きょうこ必勝に向けて「勝つぞ！三唱」で参加者が一体となった。（右から神田健一基幹労連中央執行委員長、村田きょうこ氏、安河内JAM会長、JAM中執メンバー） 一桧原勇太カメラマン撮影

JAMは7月10日（投開票見込み）の第26回参議院選挙必勝を期して、「村田きょうこ」候補予定者（JAM・基幹労連推薦・組織内候補予定者）の総決起集会を5月27日に開いた。参加は会場約150人、Web視聴は2800人以上、約3000人が結集した。

「村田きょうこ」は、10年間参議院議員秘書を務めた実績と全国のJAMや基幹労連の単組・支部を訪問し、組合員の意見や要望を直接聞いた経験を生かし、JAM代表として、働く者ともものづくり産業の代弁者として国政へとチャレンジする。

Webで繋いだJAM北関東と全矢崎労組大浜支部から「村田きょうこを必ず国会へ送る」など力強い応援メッセージが届き、With（中央女性協）からは女性の声を直接国会へ届けてもらう」と必勝祈願の千羽鶴と、Withが自作した「メッセージ入り村田きょうこ顔出しパネル」（写真下）が贈呈された。（顔出しパネルは本人が観光地などで写真を撮ることが趣味の一つ）。



イメージカラーの全身ピンクで身を包み、入場する 村田きょうこ氏

製造業発展のため国政へ みんなで国会へ行くのが 活動のゴール

村田きょうこからは「日本経済を支えてきた（製造業・JAMの）皆さんの産業がこれからも発展していくように国会で頑張っていきたい。今の政治に伝えたいのは助け合いで、心を大事にするのが政治ということ。JAMの皆さんと一緒に活動して学んだ。家庭や育児や介護をしながら歯を食いしばって働いている女性が多い。そ

ういう人の声を政治に届けて、助け合いながら誰もが笑顔でみんなが安心して（働いて）暮らせる社会をつくっていきたい。皆さんとの一年間の歩みは『これで良かったね』では終われない。勝ってみんなの力で『村田きょうこ』を国会へ押し上げていただき、みんなで国会へ行くことがこの活動のゴールである。残り四十四日精一杯頑張るので、引き続きJAMの皆さんのご支援をお願いします」と力強く決意表明した。



With自作のメッセージ入り顔出しパネルで ハイチーズ



河野With議長から、必勝祈願の千羽鶴が贈呈された



司会者（嘶家・立川かしめ氏）から、マスクを外してアピールしてと促されWebカメラに向かって、笑顔で全国2800人の視聴者にアピール

グータッチで必勝を誓う（左から・JAM
安河内会長、村田きょうこ・神田健一基幹
労連中央執行委員長

